

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	チャイルドウィッシュながら		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 2日		2024年 12月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	3
○従業者評価実施期間	2025年 1月 6日		2025年 1月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 22日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別に専門的な支援を提供できる。	個別支援の中に就学前支援など組み込み少しでも早く学校に始めるよう取り組んでいます。	関係連携を強化し色々な情報をもとに保護者への助言などできるよう取り組みます。
2	毎日の活動にメリハリがあり、内容も豊富である	活動前の静止時間を設け、活動への切り替えを意図的に行っている 利用児の年齢層も幅広く、発達年齢に近い利用児ごとにグループに分け活動内容を考えており、全員が「できた!」という達成感が認識できるように構成している。	職員が今以上に研修に参加をして、レベルアップを行う。 そして、さらに内容の濃い活動内容を提供していく。
3	毎日の活動内容を写真や動画で記録に残し、保護者様と情報共有を行っている。	文章でお送りするより、実際に保護者の方が事業所でご見学しているようなお気持ちをもっていただくため、多くの写真や動画を共有している。	保護者様より気軽にご意見やご相談などいただき、より良い支援を提供していきます。
	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流がない。	保護者が抱える進路の悩みや生活の中での工夫など事業所からの助言はできるが、先輩保護者からの助言も必要。	保護者交流会や気軽なお茶会など開催し、相談やお話ができる場を設けていきます。
2	親子参加型の活動を行っていない	コロナ・インフルエンザ流行で開催ができていなかった	落ち着いてきた頃合いで再開していく
3			